

「Lhaplus」におけるセキュリティ上の弱点(脆弱性)の注意喚起

独立行政法人 情報処理推進機構(略称:IPA、理事長:藤原武平太)は、「Lhaplus」におけるセキュリティ上の弱点(脆弱性)に関する注意喚起を、本日公表しました。

(URL: http://www.ipa.go.jp/security/vuln/200709_Lhaplus.html)

これは、細工されたファイルに対して展開処理を行った場合に、任意のコードが実行されるというものです。悪用されると、コンピュータ上でユーザの意図しないプログラムの実行や、ファイルの削除、ウイルスやボットなどの悪意あるツールがインストールされるなど、コンピュータが悪意あるユーザによって制御される可能性があります。

対策方法は「ベンダが提供する対策済みバージョンに更新する」ことです。

1. 概要

Lhaplus は、電子ファイルのデータサイズを小さくすることなどを目的に、データを圧縮して保存したり、またその圧縮したデータを元のデータに戻したりする機能を持つソフトウェアの一つです。Lhaplus が対応する圧縮形式には、lzh 形式や zip 形式などがあります。

Lhaplus には、ファイルの展開処理に問題があり、バッファオーバーフローというセキュリティ上の弱点(脆弱性)が存在します。

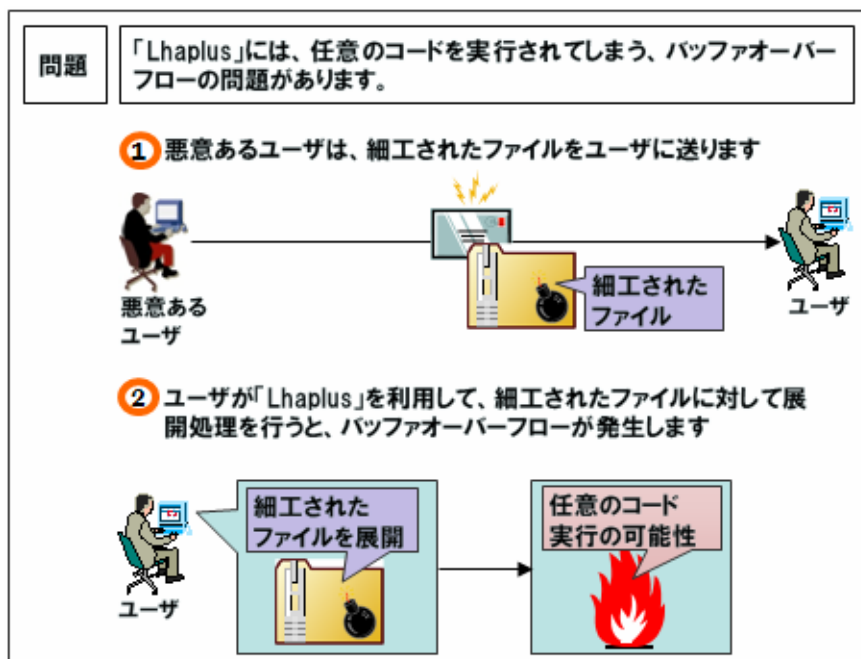
この弱点が悪用されると、Lhaplus がインストールされたコンピュータ上で、任意のコードが実行されてしまう可能性があります。

2. セキュリティ上の弱点(脆弱性)による影響

細工されたファイルを何らかの方法(メールの添付ファイルやウェブ上からダウンロードしたファイルなど)で取得したユーザが、そのファイルを開いた場合に、コンピュータ上でユーザの意図しないプログラムの実行や、ファイルの削除、ウイルスやボットなどの悪意あるツールのインストールが行われてしまう可能性があります。

最新情報は、次の URL を参照して下さい。

http://www.ipa.go.jp/security/vuln/documents/2007/JVN_70734805.html



3. 対策方法

対策方法は「ベンダが提供する対策済みバージョンに更新する」ことです。

4. 本脆弱性の深刻度¹

(1) 評価結果

| | | | |
|--|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 本脆弱性の深刻度 (CVSS ² 基本値の範囲) | レベルⅠ(注意) (0.0～3.9) | レベルⅡ(警告) (4.0～6.9) | レベルⅢ(危険) (7.0～10.0) |
| 本脆弱性の CVSS 基本値 | | 6.8 | |

(2) CVSS 基本値の評価内容

| | | | |
|--------------|------|-----|--------|
| AV: 攻撃元区分 | ローカル | 隣接 | ネットワーク |
| AC: 攻撃条件の複雑さ | 高 | 中 | 低 |
| Au: 攻撃前の認証要否 | 複数 | 単一 | 不要 |
| C: 機密性への影響 | なし | 部分的 | 全面的 |
| I: 完全性への影響 | なし | 部分的 | 全面的 |
| A: 可用性への影響 | なし | 部分的 | 全面的 |

: 選択した評価結果

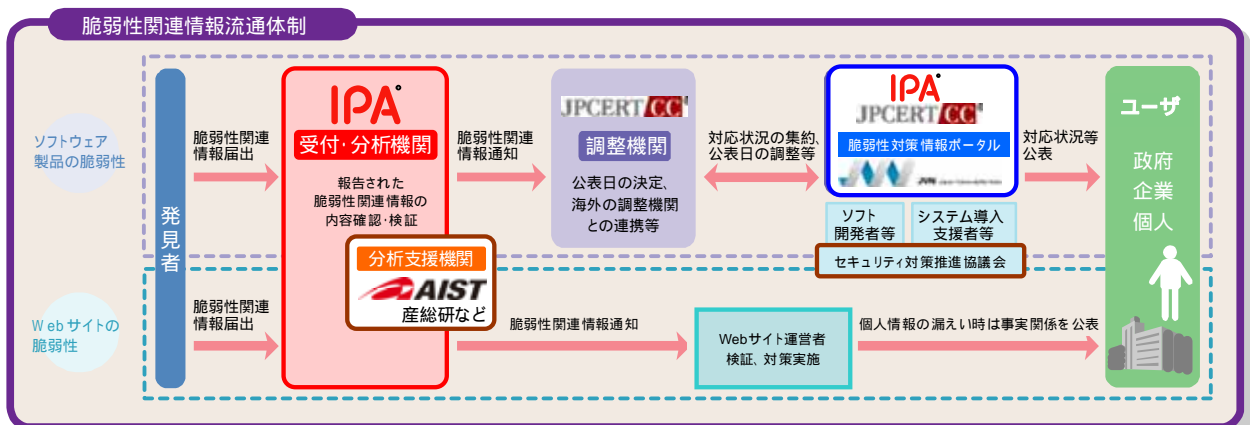
AV: Access Vector, AC: Access Complexity, Au: Authentication, C: Confidentiality Impact, I: Integrity Impact, A: Availability Impact

5. 参考情報

「情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ」について

ソフトウェア製品及びウェブサイトの脆弱性対策を促進し、コンピュータウイルスやコンピュータ不正アクセス等によって、不特定多数のコンピュータ(パソコン)に対して引き起こされる被害を予防するため、経済産業省の告示に基づき、官民の連携体制「情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ」を整備し運用しています。

なお、今回公表した脆弱性情報は、2007年8月21日に IPA が届出を受け、有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター (JPCERT/CC) が、製品開発者と調整を行ない、本日公表したものです。



JPCERT/CC: 有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター、産総研: 独立行政法人 産業技術総合研究所

本内容に関するお問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター(IPA/ISEC)
Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518 E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp

報道関係からの問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 戦略企画部 広報グループ 横山/佐々木
Tel03-5978-7503 FAX03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp

¹ 脆弱性の深刻度評価の新バージョン CVSS v2 への移行について。 <http://www.ipa.go.jp/security/vuln/SeverityLevel2.html>

² Common Vulnerability Scoring System。共通脆弱性評価システム。 <http://www.ipa.go.jp/security/vuln/SeverityCVSS2.html>